

お知らせ

記者発表資料

令和5年6月29日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、島根県政記者会、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験）の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和5年度においても実験を実施する地域を公募し、中国地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験の名称	実験の概要	タイプ
島根県 出雲市	出雲大社周辺エリアにおける新たなモビリティの安全性・活用可能性の検証と観光二次交通を活用した観光MaaSに係る社会実験	出雲大社周辺観光のさらなる魅力向上に向けて、①出雲大社周辺における新たなモビリティの安全性・活用可能性の検証と、②観光二次交通を活用した観光MaaSの試行を行う。	現地実証実験 タイプ（単年度）
山口県 宇部市	新モビリティを活用した高齢者などに優しい常盤通り周辺の空間構築に向けた社会実験	国道190号（常盤通り）のウォークアブル化に向けて、新モビリティやDXを活用した高齢者などに優しい空間構築に向けた検証を行うとともに、モデル的に整備後を見据えた持続可能な管理運営の検証などを行う。	現地実証実験 タイプ（単年度）

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。
<https://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>
- 令和5年度に提案のあった「道路に関する新たな取り組みに活用できる民間企業等が有するアイデア」については、以下のホームページをご覧ください。
https://www.mlit.go.jp/road/demopro/public_offering/kohyo/r05.html

<問い合わせ先>

国土交通省中国地方整備局 TEL:082-221-9231(代表)(平日・昼間)

道路部 地域道路課 課長 いもと ひろゆき 伊本 浩之 (内線 4611)

道路計画課 課長補佐 たにもと なおひさ 谷本 尚久 (内線 4216)【担当】